

病氣平癒（人の諸々の病を除く）

妙法蓮華経薬王菩薩本事品第二十三

能令衆生のう りよう しめ じよう

離一切苦り いったい さいく

一切病痛能解いったい びよう つう のう げ

一切生死之縛いったい せいじ し ばく

よく衆生をしてしゆじよう

一切の苦いったい さいく

一切の病痛を離れいったい びよう つう はなれ

よく一切の生死のいったい せいじ

縛を解かしむばく と

〈大意〉

この経文は薬王菩薩本事品のお言葉です。ここでは、お釈迦さまが幾つかの例を挙げて「法華経は諸経の中の王である」と説明しておられます。素晴らしい教えであるから、どんな宝を供養するよりも、法華経の一句一偈を受持するほうが福が多いと述べられ、その功德は「一切の苦しみや病痛、さらには生死の輪廻から解放される」とご説明されています。

妙法蓮華經

藥王菩薩本事品

第二十三

能令衆生

離一切苦

一切病痛能解

一切生死之縛

年 月 日

(お名前)

謹写